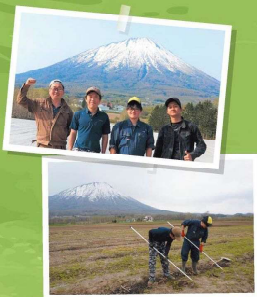


真狩村 佐々木大輔さん宅にて5月7日～5月11日の5日間



真狩生産資料
拠点センター 係
おおさか あきのり
逢坂 明記

今回の農家実習では、馬鈴薯の被覆資材であるパオパオの
べたがけや、アスパラガス圃場の除草作業などの貴重な経
験をさせていただきました。どちらも手作業で行う大変な
仕事でしたが、手作業の重要性や大変さを実感しました。
農作業以外に近年の天候のことや経営の工夫の話など貴
重なお話を聞かせていただきました。農作業やお話を通し
て農協職員として農家さんから求められていることを知る機
会ができて貴重な体験となりました。まだまだ未熟です
が、今回の実習を通して少しでも組合員さんのためになれ
よう努力、成長していきたいと思います。5日間大変お世
話になりました。ありがとうございました。



京極町 横井英樹さん宅にて
5月12日～5月16日の5日間 実習へ行ってきた中川職員



京極支所 販売課 販売係
なかがわ そうた
中川 颯太

男爵の種芋植え、アスパラガスの収穫、ビ
ートの種まきなど多くの体験をさせていただきました。
野菜を育てると一言でまとめること
はできても、害獣・病害虫対策や最適な肥料
選びなど、育てるための工夫が多くなされて
いることがわかりました。中でも土を起すの
は慎重な作業であり、天候や土の状況をよく
観察しカルチやサノノイラーなど複数の作業
機をかけているのだと知ることができました。
農作業は「仕事」が基本であるが、良い野
菜を作る為には、頭を使い野菜と向き合っ
ていかなければならないのだと気づかされる
大変発見の多い農家実習でした。改めて5日間
ありがとうございました。

京極町 多田修さん宅にて5月12日～5月16日の5日間



金融共済事業本部
貯金課 係
まつかわ もも
松金 桃

今回の5日間の実習ではパオパオ掛け、馬鈴薯の植付作
業などを行い、ひとつひとつの作業を通じて農業の大き
さや農家さんの大変さを実感しました。パオパオ掛けでは
風でパオパオが煽られることでタイヤに噛みあわせられ
なかったり、途中で途切れてしまうことがあるので一度止
まって作業することや、種芋の植付では機械が植付作業
をしますが種芋が詰まらないようにレバーで調整したり、
種芋が腐っている場合は取り除くなど機械だけでは
難しい場合の補助など手作業で機械を補助することは大
変でしたが、その分学ぶことが多く、今回の実習で培ったこ
とを業務に活かしていきたいと思います。5日間本当に
ありがとうございました。



受け入れて下さった組合員の皆さま、

実習へ行ってきた逢坂職員と高橋職員



倶知安給油所 係
たかはし りく
高橋 莉功

今回の農業実習を通して農家の方々の大変さと、大変さを実感しま
した。土にアスパラガスの種まき、馬鈴薯畑のパオパオ掛けなど
今までに経験したことのない作業もあり大変勉強になりました。4
泊5日という短い間でしたがとても楽しく、真狩の農業の現状、歴
史などを学ぶことができました。作業の1つ1つに手を抜かずし
かりと取り組んでいくことは自分の仕事にも繋がっていくと感じま
した。今回の経験を活かして少しでも自分の力になったと思ってい
ます。手を抜かず難し作業などをしないことは自分の仕事にも大
きくかかわってくるのでこれから心掛けて一生懸命頑張
っていききたいと思います。5日間ありがとうございました。

倶知安町 湯浅渉さん宅にて
5月12日～5月16日の5日間 実習へ行ってきた小濱職員



販売事業本部
農産課 係 兼
施設物流課 係
こはま ちさ
小濱 知佐

農業実習では、ビートの移植と馬鈴薯の種芋・食用
芋の植え付け作業を行いました。ビートは機械による
自動移植の補給を行い、その後、植え残しや発芽
していない箇所を目視で確認しながら移植機一つ
ずつ苗を移植しました。地道な作業でしたが、積み
重ねることや収穫量に大きな差が出ることを学びま
した。馬鈴薯では種芋がJAの厳しい管理体制のもと
栽培された後、それを生産者が受け取り、さらに
種芋として生育し最終的に食用芋の
生産につながる工程があることを知
りました。実習を通じて農業の仕組
みと責任の重さを感じました。今後
は組合員の方々の力になれる農協職
員を目指して努力していきます。5日
間本当にありがとうございました。



実習へ行ってきた松金職員と浜崎職員



本店 係
はまざき
浜崎うらら

農業実習では、パオパオ掛けと、種芋植えを行いました。
パオパオは風が強く吹いていた時など、操縦者に大き
な声でストップと伝えないといけなく、農業はもちろん他
の仕事でも何かを伝えるという事はとても大切なことだ
と学びました。種芋を植える機械は、GPSが搭載されてい
て自動操縦ですが、全て機械だけでなく動かすのに3～4人
程の人手が必要になります。美味しい野菜を作るには、お
くさんの時間と農家さんの作業があって成り立っているこ
ういう事をとても実感しました。農協職員として、多田さん
に教わった大事なことを頭に入れてこれから精進してい
きたいと思っています。5日間ありがとうございました。

ありがとうございました。

新採用職員
農家実習に
行ってきました！

4月下旬から6月中旬にかけて、当JAの新採用職
員は、組合員さんのお宅に農家実習を行います。こ
の実習は、農協職員として農家の生活を肌で感じ、
農業に対する理解を深めるという目的で平成24年度
より実施しています。今回は、実習を終えた新採用
職員6名の感想をご紹介します！